

国 労 水 戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 菊池忠志
編集責任者 坂本公則

憲法9条を守れ

職場・地域の活動に自信を持ち、引き続き、組織拡大に全力をあげよう！

憲法無視・集団的自衛権行使容認の閣議決定に対する抗議声明

安倍政権は、7月1日、集団的自衛権行使を憲法解釈で容認する閣議決定を強行した。

この閣議決定は『自衛の措置』を理由に、憲法が禁じてきた海外での武力行使を認める内容で、これまで憲法上許されないとしてきた歴代政府解釈をみずから覆し、一内閣の判断で国会を無視して日本が他国間の戦争に加わる道に扉を開くという、憲政史上稀にみる決定である。

またこれは憲法の理念である平和主義を真っ向から否定し、憲法9条を破棄するに等しい決定に他ならず、私たちは断じてこれを容認できない。

これまで『戦争する国』に向けて大きく舵を切る安倍政権の

閣議決定の動きに対して、マスコミをはじめ、憲法学者、文化人、労働組合をはじめ、元内閣法制局長官など安全保障の専門家や保守層を含む良識ある人々や多数の国民が反対の意思を表明してきた。

6月30日には安倍政権の憲法破壊の暴走を止めようと官邸前には数万人に及ぶ未曾有の人々が結集した。

こうした声を一切顧みることなく、今回の暴挙に至ったことは日本の戦後政治に重大な汚点を残すばかりでなく、戦後一貫して外交交渉による紛争の平和的解決に全力を尽くしてきた日本の基本的立場を根底から窮地に立たせるものである。

さらにこの決定が近隣諸国をはじめ、アジア各国に対してさらなる緊張と不信を増幅させることは多くの論を俟たない。

2014年7月1日

しかるべき選挙では、憲法を破壊し、『戦争する国』に突き進む安倍政権の一連の暴走に対して国民の厳しい審判が下ることは必至である。

国鉄労働組合は結成以来、いつの時代にあっても、反戦・平和・護憲・民主主義擁護の立場で戦争につながるあらゆる策動に反対し、闘いを進めてきた。

私たちは、集団的自衛権行使を容認する今回の閣議決定を断固糾弾するとともに、憲法改悪に突き進む安倍政権と対峙し、戦争参加を進める立法手続きと政策に反対し、平和を希求するあらゆる民主団体や市民との共同の闘いを取り組むことを決意する。

2014年7月1日

国鉄労働組合



「閣議決定」は、「憲法9条のもとでは海外での武力行使は許されない」という従来の政府見解を百八十度転換し、「海外で戦争する国」への道を開くものとなっている。

「閣議決定」が強行されたからといって、自衛隊を動かせるわけでは決してない。たたかいはこれから。

闘争指示第52号

2014年7月2日

憲法無視・集団的自衛権行使容認の閣議決定に対する緊急抗議行動の取り組みについて

昨日、安倍政権は、集団的自衛権行使を容認する閣議決定を強行した。

この閣議決定は『自衛の措置』を理由に、憲法が禁じてきた海外での武力行使を認める内容で、これまで憲法上許されないとしてきた歴代政府解釈をみずから覆し、一内閣の判断で国会を無視して日本が他国間の戦争に加わる道に扉を開くという、憲政史上稀にみる決定である。

また、これは憲法の理念である平和主義を真っ向から否定し、憲法9条を破棄するに等しい決定に他ならず、私たちは

断じてこれを容認できない。

国鉄労働組合は、集団的自衛権行使を容認する今回の閣議決定を断固糾弾するとともに、戦争参加を進める立法手続きと政策に反対して声明を發した。

各級機関においても政府・与党に対し、緊急に抗議・決議文等を送付するなどの取り組みを行うこと。

記

【抗議先】

①〒100-0014 東京都千代田区永田町2-3-1 TEL: 03-3581-0101

内閣総理大臣 安倍 晋三
②〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23 TEL: 03-3581-6211

自由民主党 安倍 晋三総裁

③〒160-0012 東京都新宿区南元町17 TEL: 03-3353-0111

公明党 山口 那津男代表